
悪いことはしたくなる?! 非行と適応の心理学

大久保 智生

香川大学教育学部教授

全国防犯CSR推進会議顧問

香川県防犯アドバイザー

パトラン高松顧問

香川大学防犯パトロール隊顧問

まずは自己紹介

- 1977年生まれ 埼玉県熊谷市出身
- 2005年早稲田大学大学院博士課程修了 博士（人間科学）
- 2006年に香川大学教育学部に着任
- 専門は教育心理学、犯罪心理学、青年心理学
- 研究テーマは万引き防止、学校適応、非行・問題行動、防犯活動



不真面目なので緊張しています

- どうも昔から学校や教師にいい思い出がありません。

⇒ いまだに学校に行くと説教されるんじゃないかとビクビクします・・・。学校嫌いな教育心理学者です(笑)。

- ちなみに、教師から殴られたことは数知れずあります。「おまえのようなカスは学校に来るな」と言われたこともあります。高校の時、全く勉強しなかったのもので、「2浪しても大学受からない」と言われたこともあります(どこでもいいやと現役合格・・・ビリギャルより前に同じことやっています)。

⇒ 小中高といろんな意味で問題児だったと思います。

- ~~だから問題行動の研究しているのかもしれない・・・~~

♪ 心理学の問題行動の研究が・・・

心理学のイメージ

- 人の心を読みそう（心を読まれているようでこわ～い）
⇒いくら心理学を学んでも人の心は読めません・・・
- 心理テスト（心理テストって当たってるかも）
⇒当たってるように思えるだけです。雑誌などの心理テストは心理テストではないです。
- MBTI診断と性格（MBTIって当たってる～☆）
⇒MBTIという言葉は使わない方がいいです。訴えられます。皆さんがやっているMBTIは偽物で、本物のMBTIではないです。
- プロファイリング（犯人を捕まえた～い☆）
⇒プロファイリングで犯人がわかるならだれも苦労しません。卒業文集に犯罪のサインなど隠れてません。

マスコミは文集好き？！

- Aの少年時代を知る人たちは、口々に「優秀でクラスの人気者」「真面目でやさしい子供だった」と褒めていたが、そんな男が「希望がある奴にはわかるまい」という言葉を残し、「誰でもよかった」と7人の尊い命を奪っていった。
- 多くのメディアは「理由なき殺人」と首をかしげているが、社会とのズレを感じさせるサインは、すでに少年の頃から出ている。それは、卒業文集の中だ。
- 8日の事件当日、秋葉原に偶然いた新潟青陵大の碓井真史教授（犯罪心理学）がこう言う。❖この人犯罪の研究したことない・・・笑
- 「ひとつの言葉だけを取り上げて危険因子と判断はできませんが、卒業文集など長く記録として残る文章には無意識のサインが隠されている可能性がある。母親を劇薬タリウムで毒殺しようとした当時16歳の女子高生は、中学校の卒業文集に、好きな人物として英国の連続殺人犯『グレアム・ヤング』の名を挙げていた。明らかに違和感を覚える記述です」

ノリで書いてしまうことだっ

- **ポイント**は違和感だ。英会話講師を殺害して指名手配中の市橋達也(29)は、小学校の卒業文集に《生まれ変わるなら秀才になりたい》と書いている。女児誘拐殺害で死刑が確定した小林薫(39)は、中学卒業文集で「悪」「鬼」という言葉と、般若の絵を描き、わざと悪ぶって見せていた。
- もちろん、他人と違うことを書きたがる子供はいるが、もう少しだけズレている。それを無視するのがよくない。
- 「加藤容疑者は小学校の卒業文集で自分の性格を『短気、ごうじょう、どん感、どじ』と分析していました。子供が『短気』と記していたら、普通の親なら『どうして』『どんなとき?』と聞くはずです。そのときに誰にも相手にされず、見過ごされてしまうと、思春期の未発達な感情を残したままの大人に成長してしまう可能性があります」(碓井氏 = 前出) **この人が学者として相手にされていない・・・笑**
- 息子や娘を持つ親なら、もう一度、文集を読み返してみる。違和感を覚えたら、「なぜこんなことを書いたのか」と聞けばいい。それが“ブレーキ”になるかもしれないのだ。

ちなみに私の卒業文集

■ 小学校

6年間の担任の先生の悪口を書く。4年生の担任はゾンビ先生、6年の時の担任をハナクソン先生って書いたけど、よく印刷したなと思います。たぶん読んでないだけだけど・
・

■ 中学校

夜露死苦

めちやくちや恥ずかしい。犯罪したらこの黒歴史が明らかになると考えると犯罪しないでおこうと思いますね(´・∀
・)ノイエ-イ!

人の心は読めないけど・・・

- 「心を読めます」という人がいたらその人は心理学を学んだ人ではありません。

⇒おそらく危ない人です。私なら近づきません。

- 相手の考えていることなんて読めないから面白いのでは？

⇒わからないから知ろうとするんじゃないでしょうか

- ただし、多くの人がある状況でどのような行動をしやすいのかはわかります。

⇒データをとればいいのです。

なぜ心理学で考えるのか

- 心理学のいいところは . . .

きちんと数値化する。データに基づいて話す。

- 心理学のわるいところは . . .

方法が面倒くさい。手続きにうるさい。

- 根拠（データ）に基づいて考えるのが心理学の視点から考える意義

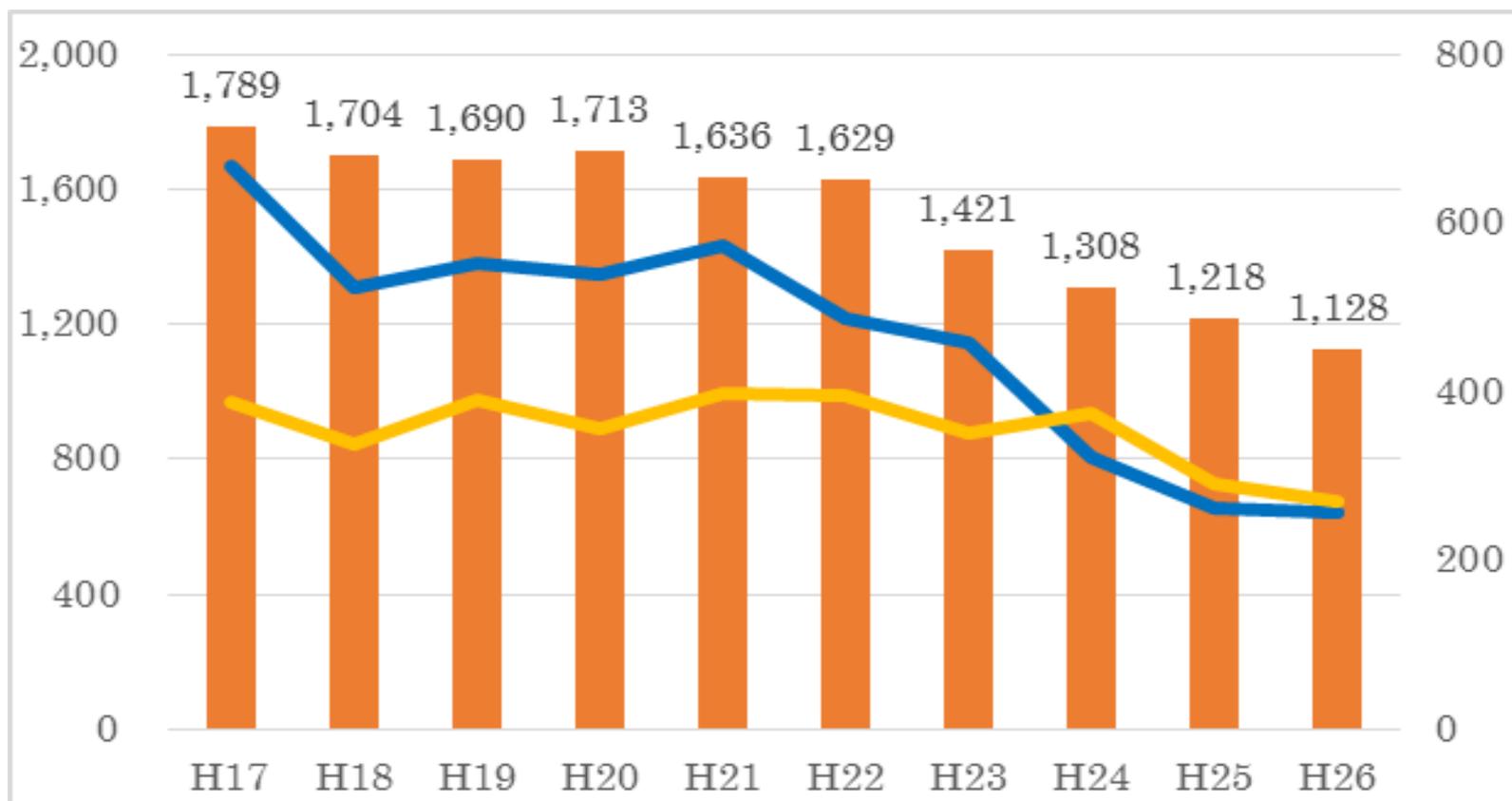
心理学はデータが命！！

- データを見ずに危ないとか言っても意味がない
例) 少年犯罪の凶悪化
 - なぜ増えたのか、減ったのかを考える必要がある
例) 香川の万引き認知件数
 - データをとればいいというわけではない。背景が重要
例) 朝食を食べると成績が良くなる
 - 先生や偉い人が言っているとかは関係ない
例) 子どもや若者のコミュニケーション能力や規範意識の低下
-
- データがあっても、科学の知識がないと大変なこと

凶悪化イメージの流布

- 一般的に最近の若者や子どもはすぐにキレて見境もなく殺人したりすると思われています。
- それを裏付ける内閣府（2015）の意識調査
「5年前と比べて少年による重大な事件が増えていると思うか」
⇒ 78.6%が増えていると回答
- 犯罪も非行も数年前まで過去最低を記録
⇒ マスコミは過去10年とかで切り取るので、過去10年で増えているというときは要注意

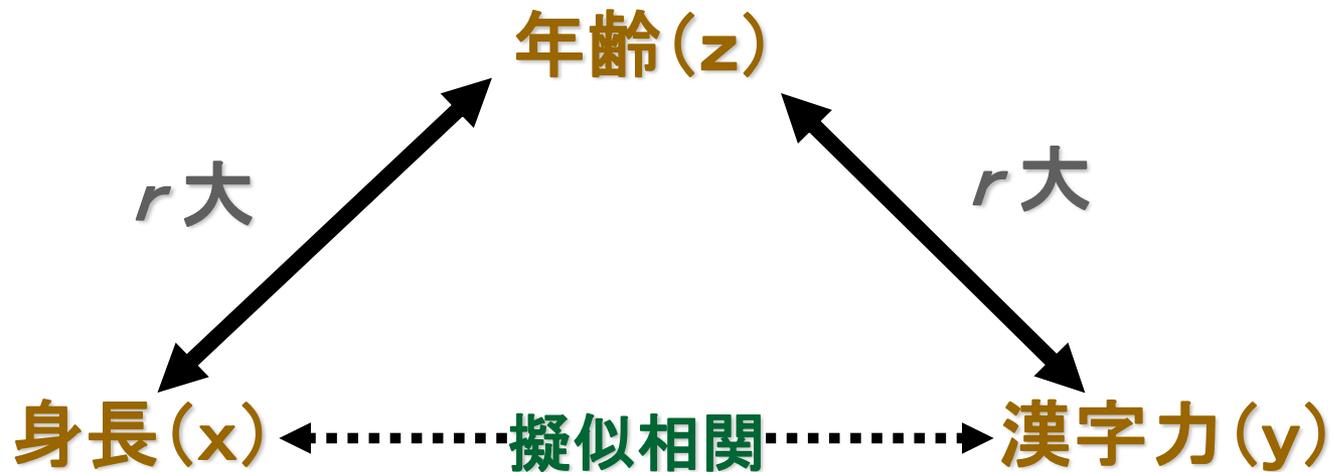
香川県の万引きの認知件数



- 何で香川がワースト1位なのか？？香川県民は物を盗りやすいのか？？

擬似相関：身長と漢字力

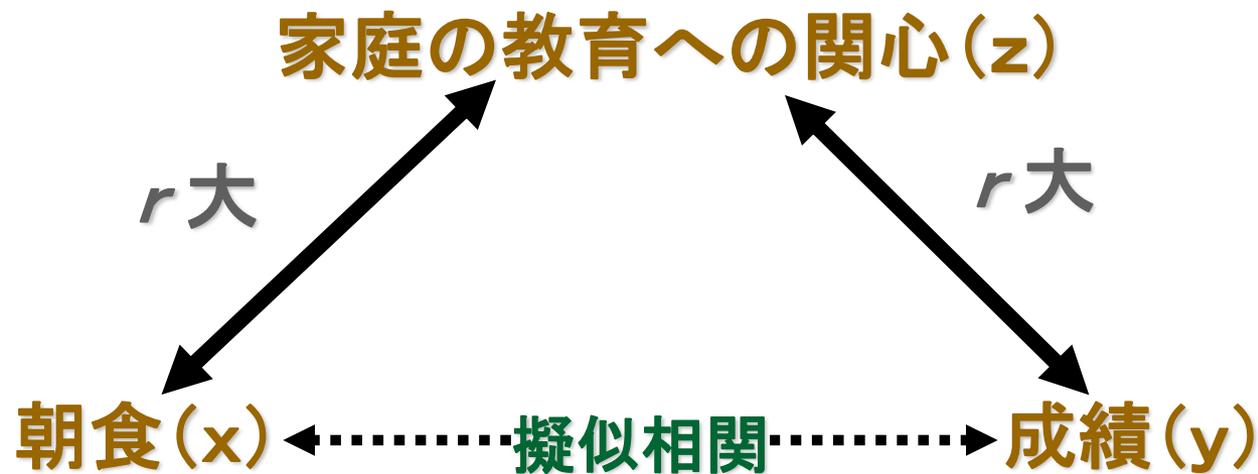
- **擬似相関**：2つの変数 x と y の間に本当は相関がないにも関わらず第3の変数 z の存在によりあらわれる見かけ上の相関



背が高いほどたくさんの漢字を知っている

擬似相関：朝食と成績

- **擬似相関**：2つの変数 x と y の間に本当は相関がないにも関わらず第3の変数 z の存在によりあらわれる見かけ上の相関



朝食を食べている子ほど成績が良い

この話で高校の先生に怒られました

■ **文科省**が言ってることは正しいと怒られました

⇒ちなみにスーパーサイエンススクールでの**講義**だったのですが、サイエンスとは何かがわかっていないみたいです

■ **科学の前提**は疑うことです。

⇒スーパー**文科省教**スクールに**改名**をおすすめしておきました。もちろん**次**から呼ばれてません・・・笑

■ とりあえず、**成績**上げるためには**勉強**しないとダメです。それと、**朝食**はとったほうが良いと思います

⇒ただ、**朝食**とって**成績**あがるようになるのなら誰も**苦労**しません

コミュニケーション能力は低下してるのか？

- 子どものコミュニケーション能力が低下しているのか約15年前と比較
 - 約15年前と現在の子どもの社会的スキルの側面を比較すると・・・
 - 10年前 = 現在 ・ ・ ・ ・ 約60%
 - 10年前 < 現在 ・ ・ ・ ・ 約40%
 - 10年前 > 現在 ・ ・ ・ ・ 0%
- ⇒ ほぼ変わらないか、むしろ現在の子どもの方が社会的スキルが高い

子どもの規範意識も低下していない

■ 浜島（2006）の研究

「若者たちの道徳・規範意識は高い」

⇒多くの研究で規範意識は高いと結論付けられている



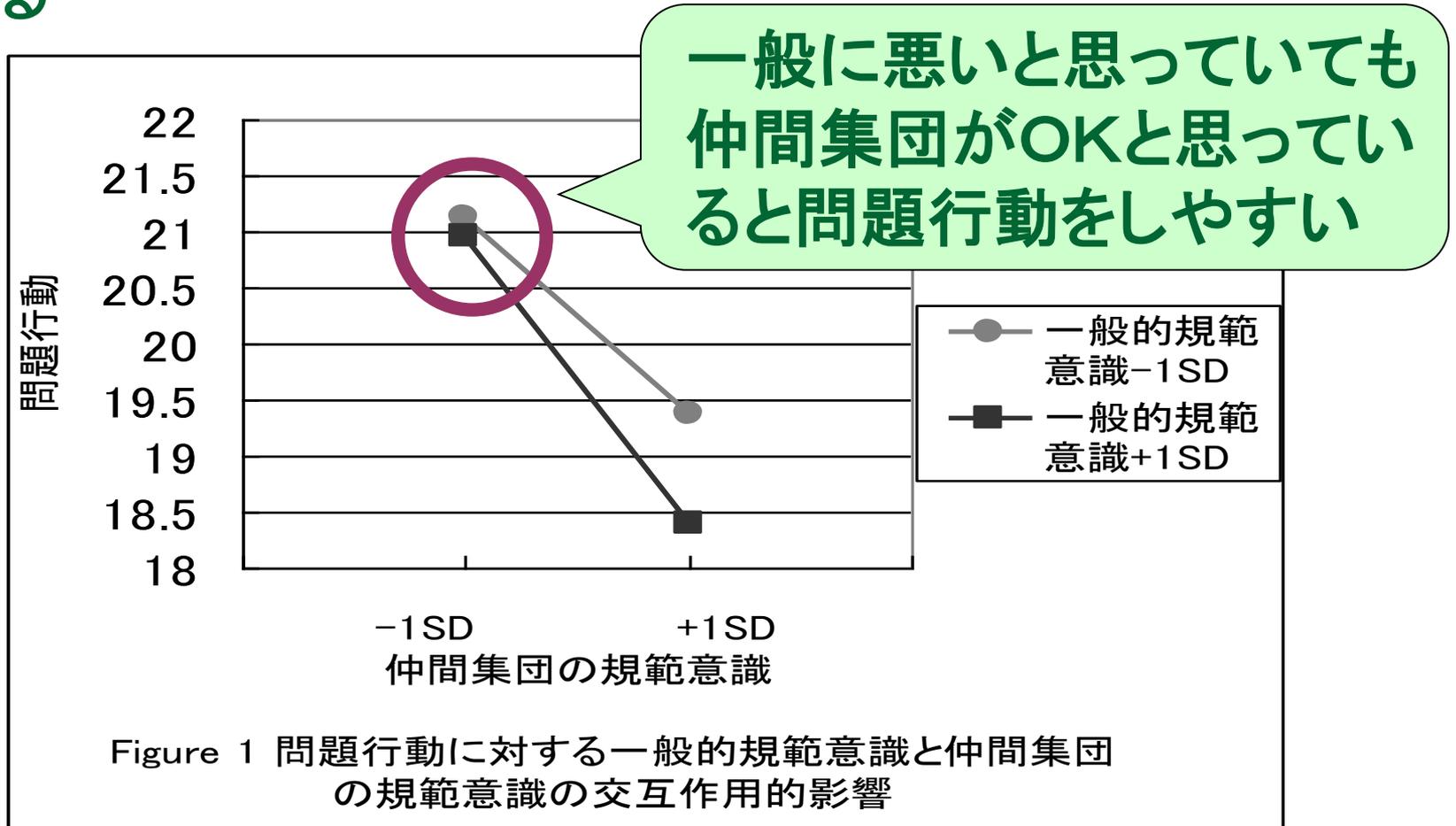
■ 栃木県総合教育センター

「過去と比較して小中高生の規範意識は高くなった」

⇒この結果で教育センターは困ったらしい

⇒行政機関などは規範意識が低くないと困る

問題行動をする子も悪いことはわかっている



受動的的非行少年観と能動的的非行少年観



問題視されないと問題行動ではない？

- 学校不適応（問題行動）とは、「教育上指導を要すると見られる行動」を指して用いられる。
＝「教師や大人といった周囲の者にとってそのままでは困ると考える行動」
⇒ある行動が、ある学校においては「そのままでは困る行動」となり問題行動とされるが、他の学校では、「そのままでは困る行動」ではなく、問題行動とならない場合もある。

問題行動とは、ある行動が直ちに問題行動というのではなく、それを問題視する視線があってはじめて成り立つ概念

科学をわかっていないと大変こと

- **記事**「ネット・ゲーム依存対策の学習シート 誤りを指摘する公開質問状に香川県教委は「回答せず」

- 私からみなさんへのお願い

⇒頼むから**科学的知識**をもった人になってください。
うちの**大学**きて**教員**になって、こんなことやったら一
生の恥です

- そもそも香川が日本に誇る（！？）「**ゲーム規制条例**」とは**議員**が**ゲーム脳**を**本気**で信じて生まれた**条例**

⇒ゲームしてて子どもがいうこと聞かないのは誰のせい？

- **脳**がおかしいのは誰？

まずは疑うことが大事！（科学の前

■**提**教育における「これをすればうまくいく」という
単純化された**図式**は**疑う必要**がある

- 例：アクティブラーニングすればうまくいく⇒
猫も杓子もアクティブラーニング。苦手な人も
いるし、知識がないと深まらない
- 例：黄金の3日間、1週間⇒最初だけじゃなく、
後も重要。子どもが幼いと言う前に信じるほう
が幼い
- 例：今どきの子どもとのコミュニケーション能力
が低下した⇒大人のほうの問題では？
- 例：服装の乱れは心の乱れ？！⇒意味不明。私
なんて心乱れまくり。そもそもルールが問題？

適応とは個人と環境の適合

